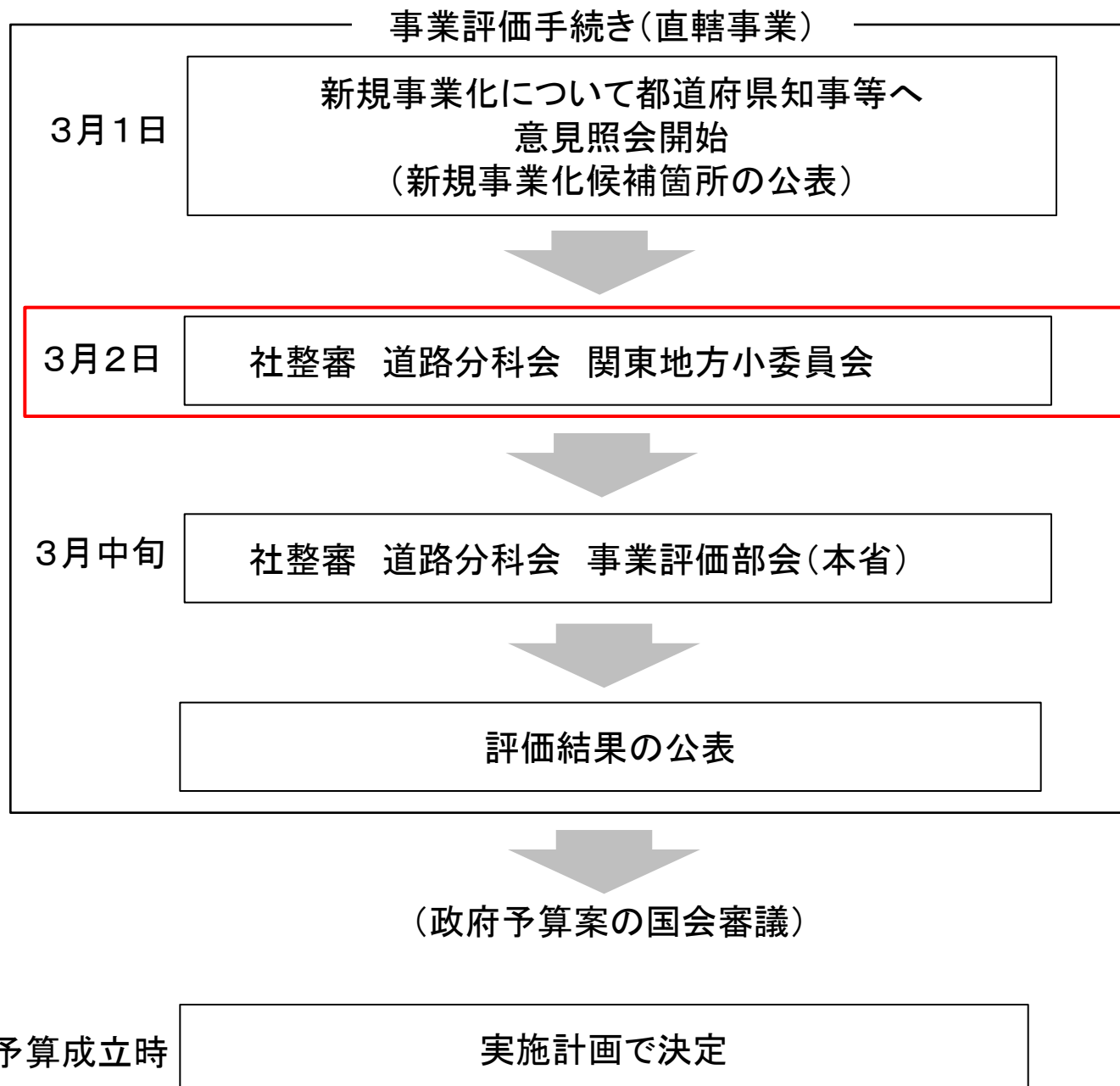


新規事業候補箇所の選定の考え方

◆平成28年度新規事業採択時評価の流れ(予定)



◆関東ブロックにおける新規事業化候補箇所の選定の考え方



国土交通省
関東地方整備局

1. 関東の直轄国道全線（約2,407km） 【2,055区間】

○道路交通センサス区間毎に分割



2. 課題箇所の抽出 指標のいずれかに該当 【1,479区間】

○指標

- ①社会経済：主要渋滞箇所が確認されている区間
- ②交通安全：事故危険区間が確認されている区間
- ③防災：要防災対策箇所及び津波浸水予想区域に該当する区間
- ④まちづくり：公的な面整備と一体的な整備が必要な区間



3. 課題解消に向けた改築事業を未実施の区間 【210区間(55箇所)】



4. 調査の熟度を確認 【102区間(32箇所)】

⇒上記区間のうち、都市計画決定等により詳細なルート・構造が確定したものを抽出



5. 周辺ネットワークの整備状況を確認 【8区間(2箇所)】

⇒ネットワーク形成の観点から次に着手すべき箇所であり、かつ隣接区間の整備に一定程度の目処がたったものを抽出



H28新規事業候補箇所の選定結果

- ・一般国道17号 新大宮上尾道路（与野～上尾南）
- ・一般国道20号 新山梨環状道路（広瀬～桜井）

課 題	指 標		判 定	
① 社会 経済	渋滞箇所	主要渋滞箇所 が確認される 区間	主要渋滞箇所 に該当	主要渋滞箇所 公表資料 (H25.1)
② 交通 安全	事故危険 区間	事故危険区間 が確認される 区間	事故危険区間 に該当	地域の委員会 等で特定され た区間
③ 防災	要防災対 策箇所	要防災対策箇 所に該当する 区間	要防災対策箇 所に該当	要防災対策箇 所データ (H27)
	津波浸水 予想区域	津波浸水予想 区域に該当す る区間	津波浸水予想 区域に該当	各自治体ハ ザードマップ
④ まち づくり	公的な面 整備箇所	公的な面整備 と一体的な整 備が必要な区 間	各自治体等の 開発計画に該 当	各自治体等の 開発計画

国土交通省
関東地方整備局

